

2022年（4月入学）

名古屋大学大学院国際開発研究科
博士後期課程

Doctoral Program

Application Guidebook

for the Academic Year 2022

学生募集要項

April Enrollment

Graduate School of International Development
(GSID)

NAGOYA UNIVERSITY

名古屋大学大学院
国際開発研究科

2021年度学年暦

Academic Calendar 2021

月	日	事項
4月	1日	春季休業(～4日)
	5日	入学式
	6日	新入生ガイダンス
	9日	履修登録確認1回目(新入生除く)
	12日	春学期授業開始
	12日	新入生履修登録期間(～19日13:00まで)
	12日	在学生履修登録修正期間(～19日13:00まで)
	中旬	定期健康診断、学修計画書提出
	下旬	他研究科履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限
5月	1日	名古屋大学記念日
	7日	履修登録確認2回目(新入生含む)
	8日	春学期木曜午後開講授業の授業日
	29日	春学期授業予備日
6月	10日	名大祭(10日午後～13日)
	11日	9月修了者・博士学位論文提出期限(16時)
	26日	春学期木曜開講授業の授業日
7月	2日	9月修了者・修士学位論文提出期限(16時)
	16日	9月修了者・修士学位論文口述試験
	17日	春学期金曜開講授業の授業日
	22日	春学期授業予備日
	30日	春学期授業終了
8月	8日	夏季休業(～9月30日)
	上旬	集中講義(～9月)
9月	15日	在学生履修登録入力期間(～21日17:00)
	27日	9月修了者・修了式
	29日	10月入学者・新入生ガイダンス
	29日	履修登録確認1回目(新入生除く)
10月	1日	秋季入学式
	4日	秋学期授業開始
	4日	新入生履修登録(～11日13:00まで)
	4日	在学生履修登録修正期間(～11日13:00まで)
	上旬	他研究科履修願(秋学期科目)締切
	25日	履修登録確認2回目(新入生含む)
	下旬	秋学期分授業料納入期限
11月	20日	秋学期授業予備日
	29日	秋学期水曜開講授業の授業日
12月	10日	3月修了者・博士学位論文提出期限(16時)
	25日	年末授業最終日、秋学期金曜開講授業の授業日
	28日	冬季休業(～1月7日)
2022年	7日	3月修了者・修士学位論文提出期限(16時)
1月	11日	年始授業開始日
	22日	秋学期授業予備日
	25日	秋学期授業終了
	31日	3月修了者・修士学位論文口述試験
3月	中旬	授業料免除申請締切(2022年度分)
	25日	修了式・学位授与式

Date	Events
April 1	Spring Holidays(until April 4)
April 5	Spring Entrance Ceremony
April 6	GSID Orientation for New Students
April 9	Class Registration Confirmation (First time) except for new students
April 12	Spring Semester Classes Start
April 12	Class Registration Period for New Students (until 13:00 on April 19)
April 12	Class Registration Correction Period for Current Students (until 13:00 on April 19)
Mid April	Student Health Checkup and Submission of Research Plan
Late April	Spring Class Registration Deadline of Other Graduate Schools Spring Semester Tuition Fees Payment Deadline
May 1	Nagoya University's Anniversary
May 7	Class Registration Confirmation (Second time) including new students
May 8	Class Day for Thursdays Afternoon Classes of Spring Semester
May 29	Make-up Class Day for Spring Semester
June 10	University Festival "Meidai-Sai"(10th afternoon to 13th)
June 11	PhD Dissertation Submission Deadline for September Graduates (until 16:00)
June 26	Class Day for Thursdays Classes of Spring Semester
July 2	Master's Thesis Submission Deadline for September Graduates (until 16:00)
July 16	Master's Thesis Oral Defense for September Graduates
July 17	Class day for Fridays Classes of Spring Semester
July 22	Make-up Class Day for Spring Semester
July 30	Spring Semester Classes End
August 8	Summer Holidays (until September 30)
Early August	Intensive lectures (until September)
September 15	Class Registration Period for Current Students (until 17:00 on September 21)
September 27	Graduation Ceremony for September Graduates
September 29	GSID Orientation for New Students enrolled in October
September 29	Class Registration Confirmation (First time) except for new students
October 1	Fall Entrance Ceremony
October 4	Fall Semester Classes Start
October 4	Class Registration Period for New Students (until 13:00 on October 11)
October 4	Class Registration Correction Period for Current Students (until 13:00 on October 11)
Early October	Fall Class Registration Deadline of Other Graduate Schools
October 25	Class Registration Confirmation (Second time) including new students
Late October	Fall Semester Tuition Fees Payment Deadline
November 20	Make-up Class Day for Fall Semester
November 29	Class Day for Wednesdays Classes of Fall Semester
December 10	PhD Dissertation Submission Deadline for March Graduates (until 16:00)
December 25	Last Class day of 2021, Class Day for Fridays Classes of Fall Semester
December 28	Winter holidays (until January 7)
January 7	Master's Thesis Submission Deadline for March Graduates (until 16:00)
January 11	Classes Start
January 22	Make-up Class Day for Fall Semester
January 25	Fall Semester Classes Ends
January 31	Master's Thesis Oral Defense for March Graduates
Mid March	Tuition Fee Exemption Application Deadline (for AY2022)
March 25	Graduation Ceremony for March Graduates

※2019年度入学以前の在学生については、履修登録の手続日程が上記とは異なります。詳細については別途通知します。

For students enrolled before the 2019 academic year, the class registration dates are different from the above. Details will be announced separately.

名古屋大学大学院国際開発研究科
博士後期課程

アドミッション・ポリシー

(入学者受入方針)

本研究科では「国際開発研究科のミッション」に示された理念・目標のもとに、自立的
研究・実務能力を備え、国際開発協力の進展に資する研究者及び高度専門職業人を養成し
ています。

本研究科では、研究科のミッションを達成するため、以下の人材を求めます。

- ① 国際社会・各国政府・市民が直面する諸課題について幅広い知識を獲得し、特定の課題に対
し、社会科学の理論と手法を用いて実証的に研究し、高度な専門的研究能力を身につける意
欲をもつ人
- ② 各国の国づくりや地域づくりにむけた政策立案やその実施過程において、国際社会と協力
しつつ、高度な研究能力を発揮して、専門的な貢献を果たす意欲をもつ人
- ③ 世界各国の政府・大学、国際機関、企業、NGO、市民とのネットワークを構築し、持続可
能な開発と公正な社会の実現に資する研究成果を、地球レベルで発信する意欲をもつ人

目 次

2022 年（4 月入学） 博士後期課程学生募集要項

I. 一般選抜	1
出願資格・手続について	3
A. 名古屋大学大学院国際関係研究科（GSID）博士前期課程を 2022 年 3 月修了見込みの者	4
B. 修士論文を提出して修士の学位を授与された者または 2022 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者	6
C. 修士論文を提出することなく修士の学位を得た者または 2022 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者	10
D. 修士の学位を授与されていない者または 2022 年 3 月 31 日までに授与される見込みのない者	13
E. 障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者	17
II. 社会人（高度専門人）特別選抜	18

I. 一般選抜（4月入学）

2021年度本研究科博士後期課程に進学または入学させる学生を下記により募集する。

1. 募集人員

国際開発協力専攻 18名程度

2. 願書受付期間

2021年12月6日（月）～2021年12月10日（金）

提出方法はメール添付と書留郵便とする。詳細は各項目の「提出物チェックリスト」を確認のこと。

12月10日（金）午後4時（日本時間）までに到着したものに限り受理する。

3. 出願所定様式の入手

出願所定様式は下記のウェブサイトからダウンロードして入手すること。

<https://www4.gsid.nagoya-u.ac.jp/ja/admission/application/>

4. 受け入れ教員の同意

出願書類を提出する前に、国際開発研究科の教員（教授または准教授）から入学後指導教員となることについて同意を得ておくことが望ましい。

国際開発研究科教員については以下を参照すること。

国際開発研究科教員一覧

<https://www4.gsid.nagoya-u.ac.jp/ja/general/members/>

名古屋大学教員プロフィール

<http://profs.provost.nagoya-u.ac.jp/>

[view/search?m=affiliation&l=ja&a2=0000045&s=1&o=affiliation](http://profs.provost.nagoya-u.ac.jp/view/search?m=affiliation&l=ja&a2=0000045&s=1&o=affiliation)

5. 選考実施の方法、日程、方法

学科試験は行わない。口述試験のみで審査する。

(1) 日 程 2022年2月3日（木）

（予備日：2022年2月4日（金）8:45-12:00（日本時間））

(2) 言 語 日本語または英語で行う。

(3) 方 法 オンラインを予定（事前の接続テストを口述試験の約1週間前までに行う。詳細については、電子メールにより通知する。）

※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のウェブサイト等により周知するので、出願前や受験前は特に注意すること。

◇国際開発研究科ウェブサイト <https://www4.gsid.nagoya-u.ac.jp/>

6. 合格者発表

(1) 日 程 2022年2月9日（水）（電話による照会には一切応じない。）

(2) 通 知 研究科ウェブサイト合格者の受験番号を掲載したのち、全員に合否結果通知を郵送する。

7. 入 学 手 続

詳細については別途通知する。

(1) 入学手続提出期限

2022年3月16日(水)(予定)

(2) 入学時に要する学生納入金

① 入学料 282,000円

② 授業料 6か月分(2022年4月-2022年9月) 267,900円(年額535,800円)

(注1) 他の大学の学籍を有する者は原則として入学が許可されない。ただし、事情により許可される場合があるので、入学手続の前に文系教務課・国際開発研究科入試担当に問い合わせること。

(注2) 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納入金が適用される。

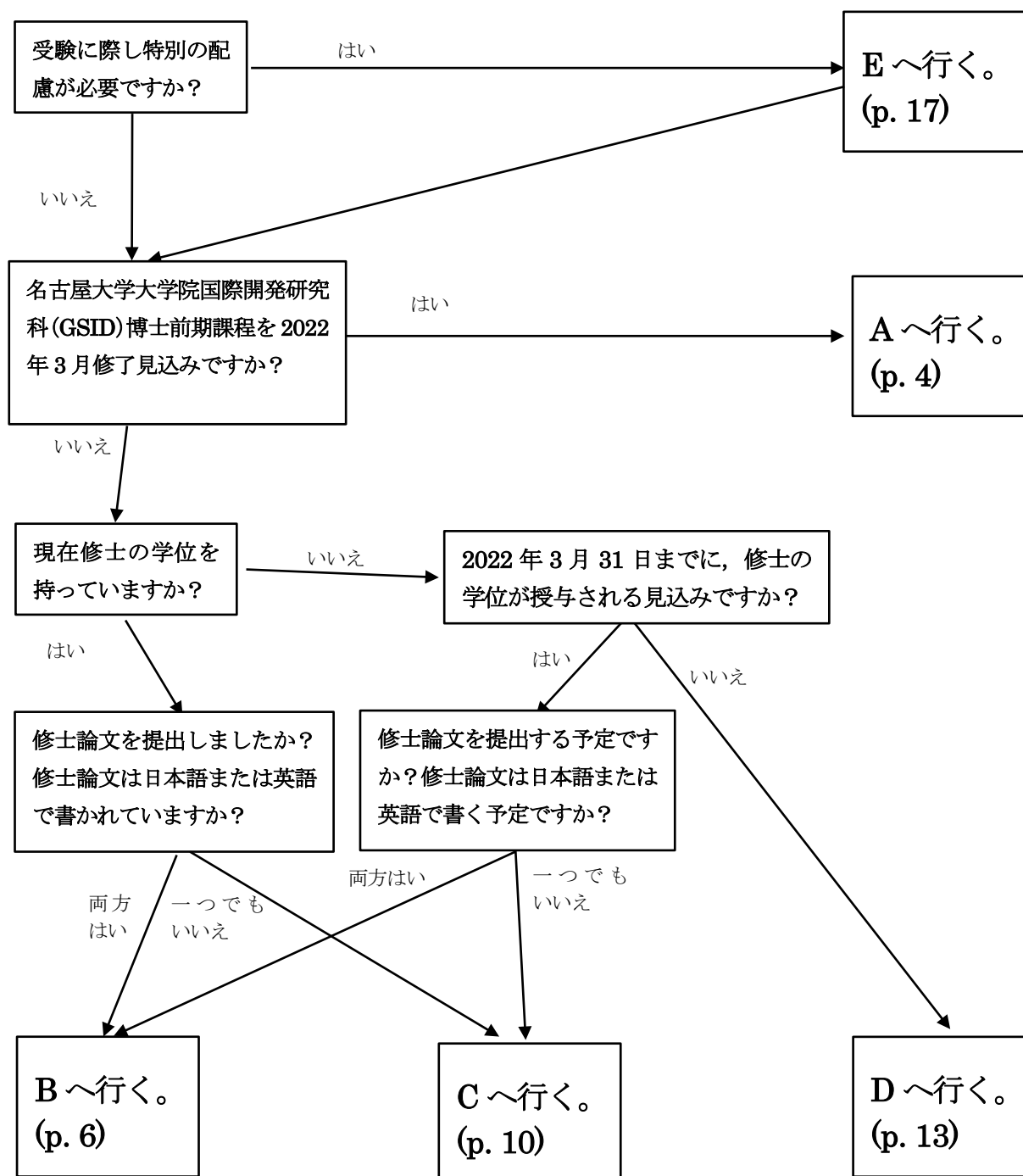
(注3) 合格者のうち、有職者については入学手続時に所属長の承諾書または承諾書に代わる自己責任を明確にした書類の提出を求める。

8. そ の 他

(1) 出願手続後は、書類の変更及び検定料の返付はしない。提出された書類は返却しない。

(2) 出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続及び入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うために利用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しない。

一般選拔出願資格・手続について



- A. 国際関係研究科（GSID）博士前期課程を2022年3月修了見込みの者 → p.4 へ。
- B. 修士論文を提出して修士の学位を授与された者または2022年3月31日までに授与される見込みの者 → p.6 へ。
- C. 修士論文を提出することなく修士の学位を得た者または2022年3月31日までに授与される見込みの者 → p.10 へ。
- D. 修士の学位を授与されていない者または2022年3月31日までに授与される見込みのない者 → p.13 へ。
- E. 障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者 → p.17 へ。

A. 名古屋大学大学院国際関係研究科（GSID）博士前期課程を2022年3月修了見込みの者

1. 出願書類

国際開発研究科博士前期課程を2022年3月に修了見込みの者は、以下の書類のみ提出すること。

(1) 全員が提出する書類（ダウンロードした所定様式）

① 進学・入学志願書

必要事項を記入すること。

② 履歴書

必要事項を記入すること。

③ 写真票

必要事項を記入すること。上半身脱帽で正面写し、かつ3か月以内に撮影した写真データを貼ること。

(2) 全員が提出する書類（書式自由）

⑤ 研究計画書

A4版用紙に和文5,000字以内、または英文2,000語以内。なお、参照文献リストは字数制限に含めない。

⑥ 返信用封筒：1通（合格通知送付用）

長形3号封筒〔約12cm×23.5cm〕に本人の郵便受け取り用住所、郵便番号、氏名を記入し、切手〔344円分〕を貼付する。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券11枚を入手して同封すること。

(3) 提出が任意の書類

⑫ 研究業績、⑬ 研究業績の要旨、⑭ 研究業績リスト

修士学位請求論文以外に、研究テーマに関連する研究業績（日本語または英語）がある場合には、研究テーマに関連する研究論文（日本語または英語）等の写し及び論文要旨（日本語3,000字または英語1,200語程度）を提出することができる。公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。その場合、研究業績リストも提出すること。研究業績リストには、論文の場合、全執筆者名、論文のタイトル、雑誌名、巻号、最初のページと最後のページ及び出版年を記載すること。未公刊の場合はその旨を明記すること。書籍の1章である場合、編者名、章のタイトル、最初のページと最後のページ、出版社及び出版年を記載すること。書籍の場合、全執筆者名、書籍のタイトル、ページ数、出版社及び出版年を記載すること。

⑮ 語学能力試験の成績通知書の写し

英語能力試験（TOEFL, TOEIC, IELTS または Duolingo）または日本語能力試験（JLPT）の成績通知書の写し（コピー）。

2. 検定料

免除する。

A. 名古屋大学大学院国際関係研究科（GSID）博士前期課程を2022年3月修了見込みの者

提出物チェックリスト

		提出物	対象者	提出方法
	①	進学・入学志願書	全員	Email
	②	履歴書	全員	Email
	③	写真票	全員	Email
	⑤	研究計画書	全員	Email
	⑥	返信用封筒：1通	全員	郵送
	⑫	研究業績	任意	Email
	⑬	研究業績の要旨	任意	Email
	⑭	研究業績リスト	任意	Email
	⑮	語学能力試験の成績通知書の写し	任意	Email

ここに✓をいれる

B. 修士論文を提出して修士の学位を授与された者または2022年3月31日までに授与される見込みの者

1. 出願資格

次の各号の一つに該当する者

日本語または英語で修士学位請求論文を提出し、

- ① 本学大学院もしくは日本の他の大学院で修士の学位または専門職学位を授与された者、または2022年3月31日までに授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2022年3月31日までに授与される見込みの者

出願後、出願資格に問題があると判断された場合、追加資料の提出を求めることがある。詳細はD (p. 14) を参照すること。

2. 出願書類(共通)

国際開発研究科博士前期課程を2022年3月修了見込みの者は、A (p. 4) を参照すること。

国際開発研究科博士前期課程を2022年3月修了見込みの者以外の進学・入学志願者は次の書類等を取りそろえ、文系教務課・国際開発研究科入試担当あてに提出すること。

(1) 全員が提出する書類(ダウンロードした所定様式)

- ① 進学・入学志願書
必要事項を記入すること。
- ② 履歴書
必要事項を記入すること。
- ③ 写真票
必要事項を記入すること。上半身脱帽で正面写し、かつ3か月以内に撮影した写真データを貼ること。

(2) 全員が提出する書類

- ④ 検定料(30,000円)の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像
出願者は検定料を支払わなければならない。支払い方法は、コンビニ払い(日本国内のみ)またはクレジットカード払いとする。詳細は、ウェブサイトに掲載の「検定料の支払い方法について」を参照のこと。
なお、国費外国人留学生は、検定料を必要としない。他大学から受験する国費外国人留学生は、「国費外国人留学生証明書」を提出すること。
- ⑤ 研究計画書(書式自由)
A4版用紙に和文5,000字以内、または英文2,000語以内。なお、参照文献リストは字数制限に含めない。
- ⑥ 返信用封筒: 1通(合格通知送付用)
長形3号封筒〔約12cm×23.5cm〕に本人の郵便受け取り用住所、郵便番号、氏名を記入し、切

手〔344円分〕を貼付する。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券 11 枚を入手して同封すること。（国際返信切手を入手できない場合は、合否通知書はメール添付により送信する。）

(3) 日本国籍を持っていない者が提出する書類

⑦ パスポートの写し

日本国籍を持っていない者は、パスポートの顔写真の載るページの写しを提出すること。

⑧ 在留カードの両面の写し

日本国籍を持っていない日本国内居住者は、在留カードの両面の写しを提出すること。

(4) 提出が任意の書類

⑨ 推薦書

最終出身大学院の指導教員、所属機関の上司などによるもので、推薦者により厳封されたもの。

⑩ 自薦書

⑪ 社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書

実務家または研究者としての経験を有する場合のみ。A4 版用紙に和文 2,000 字または英文 800 語程度。

⑫ 研究業績、⑬ 研究業績の要旨、⑭ 研究業績リスト

修士学位請求論文以外に、研究テーマに関連する研究業績（日本語または英語）がある場合には、研究テーマに関連する研究論文（日本語または英語）等の写し及び論文要旨（日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度）を提出することができる。公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。その場合、研究業績リストも提出すること。研究業績リストには、論文の場合、全執筆者名、論文のタイトル、雑誌名、巻号、最初のページと最後のページ及び出版年を記載すること。未公刊の場合はその旨を明記すること。書籍の 1 章である場合、編者名、章のタイトル、最初のページと最後のページ、出版社及び出版年を記載すること。書籍の場合、全執筆者名、書籍のタイトル、ページ数、出版社及び出版年を記載すること。

⑮ 語学能力試験の成績通知書の写し

英語能力試験（TOEFL, TOEIC, IELTS または Duolingo）または日本語能力試験（JLPT）の成績通知書の写し。

3. 出願書類 (B用)

上記出願書類に加えて以下の書類を提出する。

⑯ 出身大学院の成績証明書

最終出身大学院発行のもの。原本に限る。写し（コピー）は不可。日本語または英語以外の場合はどちらかの言語による翻訳版を添付すること。

⑰ 修士学位証明書または取得見込証明書

最終出身大学院発行のもの。原本に限る。写し（コピー）は不可。日本語または英語以外の場

合はどちらかの言語による翻訳版を添付すること。

⑱ 修士学位請求論文の写し

⑲ 修士学位請求論文の要旨

和文 3,000 字または英語 1,200 語程度。

4. 修士学位請求論文の提出

(1) 修士学位請求論文が未完成の場合

所属研究科の修士学位論文提出締切日の設定により、出願時に修士学位請求論文が未完成の場合は、出願時に和文 3,000 字または英文 1,200 語程度の論文要旨及び所属研究科長あるいは指導教員による修士学位論文提出締切日を証明する書類を提出し、完成させた修士学位論文の写し及び論文要旨を遅くとも 2022 年 1 月 14 日（金）までに提出すること。

⑳ 未完成の論文要旨

㉑ 修士学位請求論文提出締め切りを証明する書類

(2) 修士学位請求論文が日本語または英語で書かれていない場合

修士学位請求論文が日本語または英語で書かれていない場合、C (p. 11) へ行く。

(3) 修士論文と異なるテーマを研究テーマにする場合

提出する修士学位請求論文が入学後の研究テーマ以外の場合、当該修士学位請求論文に加えて、研究テーマに関連する研究論文（日本語または英語）等の写し及び論文要旨（日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度）を提出しなければならない。公刊されている必要はない。その場合、日本語 10,000 字以上、英語 4,000 語以上であることを要す。公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。その場合、論文リストも提出すること。論文リストには、論文の場合、全執筆者名、論文のタイトル、雑誌名、巻号、最初のページと最後のページ及び出版年を記載すること。書籍の一章である場合、編集者名、章のタイトル、最初のページと最後のページ、出版社及び出版年を記載すること。書籍の場合、全執筆者名、書籍のタイトル、ページ数、出版社及び出版年を記載すること。研究業績（出願書類⑫・⑬・⑭）を提出する場合は不要。

また、研究テーマを変更する理由を示した理由書を提出すること（書式自由）。

㉒ 修士学位請求論文に代わる研究論文

㉓ 研究論文の要旨

㉔ 論文リスト

㉕ 変更理由書

(4) 修士論文を修正した場合

提出済みの学位請求論文を修正することができるが、その場合、修正後の論文を提出済み修士学位請求論文とともに提出すること。

㉖ 修士論文の修正版

B. 修士論文を提出して修士の学位を授与された者または 2022 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

提出物チェックリスト

①	進学・入学志願書	全員	Email
②	履歴書	全員	Email
③	写真票	全員	Email
④	検定料（30,000 円）の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像	該当者	Email
⑤	研究計画書	全員	Email
⑥	返信用封筒：1	全員	郵送
⑦	パスポートの写し	外国人	Email
⑧	在留カードの両面の写し	外国人	Email
⑨	推薦書	任意	郵送
⑩	自薦書	任意	郵送
⑪	社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書	任意	Email
⑫	研究業績	任意	Email
⑬	研究業績の要旨	任意	Email
⑭	研究業績リスト	任意	Email
⑮	語学能力試験の成績通知書の写し	任意	Email
⑯	出身大学院の成績証明書（原本）	全員	郵送
⑰	修士学位証明書または取得見込証明書（原本）	全員	郵送
⑱	修士学位請求論文の写し	全員	Email
⑲	修士学位請求論文の要旨	全員	Email
⑳	未完成の論文要旨	該当者	Email
㉑	修士学位請求論文提出締め切りを証明する書類	該当者	Email
㉒	修士学位請求論文に代わる研究論文	該当者	Email
㉓	研究論文の要旨	該当者	Email
㉔	論文リスト	該当者	Email
㉕	変更理由書	該当者	Email
㉖	修士論文の修正版	任意	Email

ここに✓をいれる

C. 修士論文を提出することなく修士の学位を得た者または2022年3月31日までに授与される見込みの者

1. 出願資格

次の各号の一つに該当する者

修士学位請求論文を提出せず、または日本語もしくは英語以外の修士学位請求論文を提出し

- ① 本学大学院もしくは日本の他の大学院で修士の学位または専門職学位を授与された者、または2022年3月31日までに授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2022年3月31日までに授与される見込みの者

2. 出願書類(共通)

進学・入学志願者は次の書類等を取りそろえ、文系教務課・国際開発研究科入試担当あてに提出すること。詳細はp.6～8を参照のこと。

(1) 全員が提出する書類(ダウンロードした所定様式)

- ① 進学・入学志願書
- ② 履歴書
- ③ 写真票

(2) 全員が提出する書類

- ④ 検定料(30,000円)の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像(p.6を参照)
- ⑤ 研究計画書(書式自由)
- ⑥ 返信用封筒: 1通(合格通知送付用)

(3) 日本国籍を持っていない者が提出する書類

- ⑦ パスポートの写し
- ⑧ 在留カードの両面の写し

(4) 提出が任意の書類

- ⑨ 推薦書
- ⑩ 自薦書
- ⑪ 社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書
- ⑫ 研究業績
- ⑬ 研究業績の要旨
- ⑭ 研究業績リスト
- ⑮ 語学能力試験の成績通知書の写し

3. 出願書類(C用)

上記出願書類に加えて以下の書類を提出する。

- ⑯ 出身大学院の成績証明書

最終出身大学院発行のもの。写し(コピー)は不可。日本語または英語以外の場合はどちらかの言語による翻訳版を添付すること。

⑰ 修士学位証明書または取得見込証明書

最終出身大学院発行のもの。写し（コピー）は不可。日本語または英語以外の場合はどちらかの言語による翻訳版を添付すること。

⑲ 修士学位請求論文の要旨

日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度。

修士学位請求論文が日本語または英語以外の言語で書かれている場合提出しなければならない。修士学位請求論文を提出していない場合は不要。

⑳ 修士学位請求論文の翻訳

日本語または英語以外の言語で修士論文が書かれている場合、当該修士論文の全部もしくは一部を日本語または英語へ翻訳したものを提出しなければならない。要約でもかまわない。日本語 10,000 字または英語 4,000 語以上であることを要す。修士学位請求論文を提出していない場合は不要。また、当該翻訳に代えて、その他の論文（㉒）を提出することができる。

㉒ 修士学位請求論文に代わる研究論文，㉓ 論文要旨，㉔ 論文リスト

修士学位請求論文を提出していない場合、研究テーマに関連する研究論文（日本語 10,000 字以上または英語 4,000 語以上）等の写し及びその論文要旨（日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度）を提出しなければならない。また修士学位請求論文が日本語または英語以外の言語で書かれている場合、修士学位請求論文の翻訳（㉒）に代えて、研究テーマに関連する研究論文（日本語 10,000 字以上または英語 4,000 語以上）等の写し及び論文要旨（日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度）を提出することができる。公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。公刊されている必要はない。

修士学位請求論文に代わる研究論文を提出する場合、論文リストも提出すること。論文リストには、論文の場合、全執筆者名、論文のタイトル、雑誌名、巻号、最初のページと最後のページ及び出版年を記載すること。未公刊の場合はその旨を明記すること。書籍の一章である場合、編集者名、章のタイトル、最初のページと最後のページ、出版社及び出版年を記載すること。書籍の場合、全執筆者名、書籍のタイトル、ページ数、出版社及び出版年を記載すること。

研究業績（出願書類⑫・⑬・⑭）を提出する場合は不要。

C. 修士論文を提出することなく修士の学位を得た者または2022年3月31日までに授与される見込みの者

提出物チェックリスト

①	進学・入学志願書	全員	Email
②	履歴書	全員	Email
③	写真票	全員	Email
④	検定料（30,000円）の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像	該当者	Email
⑤	研究計画書	全員	Email
⑥	返信用封筒：1通	全員	郵送
⑦	パスポートの写し	外国人	Email
⑧	在留カードの両面の写し	外国人	Email
⑨	推薦書	任意	郵送
⑩	自薦書	任意	郵送
⑪	社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書：3部	任意	Email
⑫	研究業績	任意	Email
⑬	研究業績の要旨	任意	Email
⑭	研究業績リスト	任意	Email
⑮	語学能力試験の成績通知書の写し	任意	Email
⑯	出身大学院の成績証明書（原本）	全員	郵送
⑰	修士学位証明書または取得見込証明書（原本）	全員	郵送
⑲	修士学位請求論文の要旨	該当者	Email
⑳	修士学位請求論文の翻訳	該当者	Email
㉑	修士学位請求論文に代わる研究論文	該当者	Email
㉒	論文要旨	該当者	Email
㉓	論文リスト	該当者	Email

ここに✓をいれる

D. 修士の学位を授与されていない者または2022年3月31日までに授与される見込みのない者

1. 出願資格

(1) 出願可能な資格

次の各号の一つに該当する者は、出願資格を有する。

- ① 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2022年3月31日までに授与される見込みの者
- ② 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2022年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または2022年3月31日までに授与される見込みの者

(2) 出願資格者

上記各号の一つに該当し、

- ① 研究論文を提出して修士の学位に相当する学位を得た場合、または2022年3月31日までに授与される見込みの場合
⇒ B (p.6) へ行く。
- ② 研究論文を提出することなく修士の学位に相当する学位を得た場合、または2022年3月31日までに授与される見込みの場合
⇒ C (p.10) へ行く。

(3) 出願資格のない者

上記出願資格に該当しない者であっても、受験資格審査を受けることによって受験が認められる場合がある。

2. 受験資格確認

(1) 受験資格が認められる場合

次の場合には、受験資格確認を受けることによって受験資格が認められる。

- ① 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
日本の大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ② 本研究科において、個別の受験資格審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で2022年3月31日までに24歳に達する者

- (2) 出願資格がないと思われる場合、または出願資格の有無を確認したい場合、受験資格確認を申請することができる。

3. 受験資格確認に必要な書類

受験資格確認を希望する者は次の書類等を取りそろえ、文系教務課・国際開発研究科入試担当あてに提出すること。

(1) 全員が提出する書類

㊸ 受験資格審査願（ダウンロードした所定様式）

必要事項を記入すること。

㊹ 履歴書（ダウンロードした所定様式）

必要事項を記入すること。

㊺ 研究計画書

A4 版用紙に和文 5,000 字以内、または英文 2,000 語以内。なお、参照文献リストは字数制限に含めない。

㊻ 大学（学部レベル）または最終出身学校の成績証明書

大学（学部レベル）または最終出身学校発行のもの。写し（コピー）は不可。日本語または英語以外の場合はどちらかの言語による翻訳版を添付すること。

㊼ 大学（学部レベル）または最終出身学校の卒業証明書

大学（学部レベル）または最終出身学校発行のもの。写し（コピー）は不可。日本語または英語以外の場合はどちらかの言語による翻訳版を添付すること。

㊽ 返信用封筒（合格通知送付用）

長形 3 号封筒〔約 12 cm×23.5 cm〕に本人の郵便受け取り用住所、郵便番号、氏名を記入し、切手〔344 円分〕を貼付する。受験資格審査結果通知用。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券 11 枚を入手して同封すること。（国際返信切手を入手できない場合は、可否通知書はメール添付により送信する。）

(2) 提出が任意の書類

㊾ 推薦書

所属機関の上司などによるもので、推薦者により厳封されたもの。

㊿ 自薦書

㊻ 研究歴証明書（ダウンロードした所定の様式）

研究歴を有する者のみ提出すること。所属機関の長等が証明したもの

㊼ 研究業績、㊽ 研究業績の要旨、㊾ 研究業績リスト、㊿ 実務経験の成果

研究テーマに関連する研究業績（日本語または英語）がある場合は、研究テーマに関連する研究論文（日本語または英語）等の写し及び論文要旨（日本語 3,000 字または英語 1,200 語程度）を提出することができる。公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。公刊されている必要はない。その場合、研究業績リストも提出すること。研究業績リストには、論文の場合、全執筆者名、論文のタイトル、雑誌名、巻号、最初のページと最後のページ及び出版年を記載すること。未公刊の場合はその旨を明記すること。書籍の 1 章である場合、編者名、章のタイト

ル、最初のページと最後のページ、出版社及び出版年を記載すること。書籍の場合、全執筆者名、書籍のタイトル、ページ数、出版社及び出版年を記載すること。

実務経験がある場合、その成果をまとめたもの(レポート等)があれば提出することができる。

- ⑪ 社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書
A4 版用紙に和文 2,000 字または英文 800 語程度。

4. 受験資格確認手続

(1) 受験資格確認申請期間

2021 年 11 月 12 日 (金) 午後 4 時 [必着] まで

受験資格確認のために、検定料等の支払いは不要である。

(2) 審査結果の通知

受験資格審査による結果は、概ね 2 週間以内に本人あてに通知する。

5. 受験資格が確認された者

受験資格が確認された者は、願書受付期間 (p. 1 を参照) に下記の書類を、文系教務課・国際開発研究科入試担当あてに提出すること。詳細は、p.4~5 を参照のこと。

(1) 全員が提出する書類

- ① 進学・入学志願書 (ダウンロードした所定様式)
- ③ 写真票
- ④ 検定料 (30,000 円) の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像 (p.6 を参照)
- ⑥ 返信用封筒: 1 通 (合格通知送付用)

(2) 日本国籍を持っていない者が提出する書類

- ⑦ パスポートの写し
- ⑧ 在留カードの両面の写し

(3) 提出が任意の書類

- ⑮ 語学能力試験の成績通知書の写し

D. 修士の学位を授与されていない者または2022年3月31日までに授与される見込みのない者

提出物チェックリスト

(1) 事前審査用

	㉘	受験資格審査願	全員	郵送
	②	履歴書	全員	Email
	⑤	研究計画書	全員	Email
	㉙	大学または最終出身学校の成績証明書（原本）	全員	郵送
	㉚	大学または最終出身学校の卒業証明書（原本）	全員	郵送
	⑥	返信用封筒：1通	全員	郵送
	⑨	推薦書	任意	郵送
	⑩	自薦書	任意	郵送
	㉛	研究歴証明書	任意	郵送
	⑫	研究業績	任意	Email
	⑬	研究業績の要旨	任意	Email
	⑭	研究業績リスト	任意	Email
	㉜	実務経験の成果	任意	Email
	⑪	社会人としての実務経験または研究歴に関する報告書	任意	Email

ここに✓をいれる

(2) 出願用

	①	進学・入学志願書	全員	Email
	③	写真票	全員	Email
	④	検定料（30,000円）の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像	全員	Email
	⑥	返信用封筒：1通	全員	郵送
	⑦	パスポートの写し	外国人	Email
	⑧	在留カードの両面の写し	外国人	Email
	⑮	語学能力試験の成績通知書の写し	任意	Email

ここに✓をいれる

E. 障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者

1. 特別な配慮に関する相談

障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下によりあらかじめ最終ページの問合せ先（文系教務課・国際開発研究科入試担当）と相談すること。

(1) 相談の時期： 2021年11月12日（金）16時まで

(2) 提出書類

以下の書類を提出すること。

③ 障がい等の状況及び必要とする受験上の配慮を記した要望書

障がい等の状況及び必要とする受験上の配慮を具体的に記載したもの。A4判用紙に横書で記入すること。様式は自由。

④ 医師の診断書

障がい等に関する医師の診断書。受診日から3か月以内のもの。写し（コピー）でもかまわない。

⑤ その他の書類

上記以外の書類を適宜添付してよい。

なお、入学後の修学に関して相談の希望がある場合、出願期間終了日時までに問い合わせること。

2. 出願

文系教務課・国際開発研究科入試担当と相談のうえ、出願することができる。出願手続は以下による。

A. 国際関係研究科（GSID）博士前期課程を2022年3月に修了見込みの者 ⇒ A（p.4）へ行く。

B. 修士論文を提出して修士の学位を授与された者または2022年3月31日までに授与される見込みの者 ⇒ B（p.6）へ行く。

C. 修士論文を提出することなく修士の学位を得た者または2022年3月31日までに授与される見込みの者 ⇒ C（p.10）へ行く。

D. 修士の学位を授与されていない者または2022年3月31日までに授与される見込みのない者 ⇒ D（p.13）へ行く。

E. 障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者

提出物チェックシート

	③	障がい等の状況及び必要とする受験上の配慮を記した要望書	全員	
	④	医師の診断書	全員	
	⑤	その他の書類	任意	

ここに✓をいれる

II. 社会人（高度専門人）特別選抜（4月入学）

名古屋大学大学院国際開発研究科国際開発協力専攻は、すでに国際開発および国際協力の現場において高度の経験と知識を有している社会（職業）人に対して、その経験と知識の深化と理論化の機会を提供するために、博士後期課程入学のための特別選抜制度を実施する。

1. 出願資格

①国際開発・国際協力関連業務または研究を実施している機関に在職中（休職中のものを除く）であり、3年以上の職務経験を有しており、②当該機関の長による推薦状を有し、③本研究科国際開発協力専攻教員が指導を承諾した者で、かつ次の各号の一つに該当する者

- (1) 本学大学院もしくは日本の他の大学院で修士の学位または専門職学位を授与された者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1号第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
日本の大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 本研究科において、個別の受験資格審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で2022年3月31日までに25歳に達する者

ただし、本研究科博士後期課程一般選抜入試との併願は認めない。

2. 募集人員

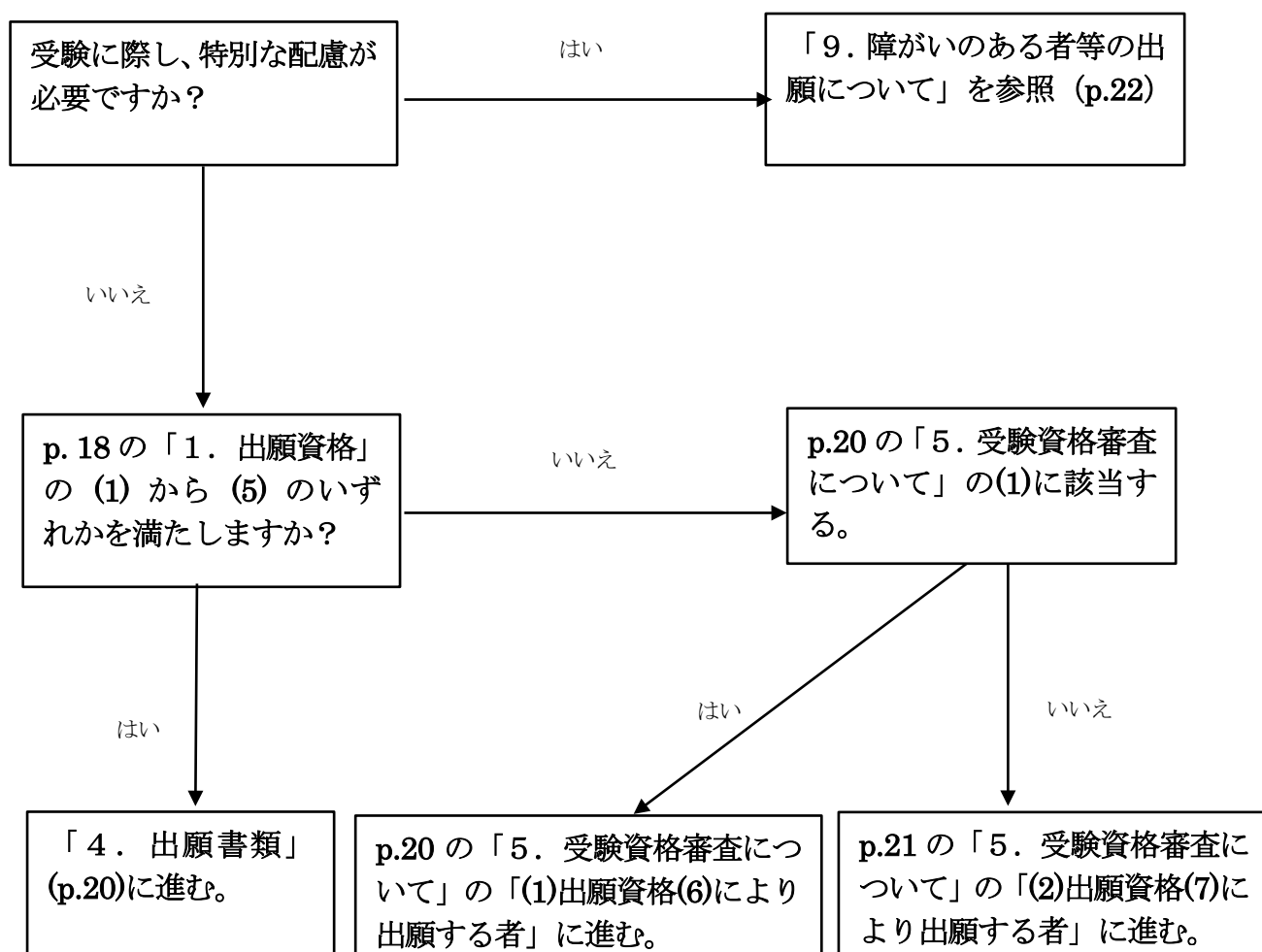
国際開発協力専攻 若干名

3. 願書受付期間

2021年12月6日（月）～2021年12月10日（金）

提出方法はメール添付と書留郵便とする。詳細はp.23,24の「提出物チェックリスト」を確認のこと。12月10日（金）午後4時（日本時間）までに到着したものに限り受理する。

社会人（高度専門人）特別選拔出願資格・手続について



1. 受験に際し配慮が必要な出願者は、p.22の「9. 障がいのある者等の出願について」を参照
2. p.18の「1.出願資格」の(1)から(5)のいずれかに該当する者は、p.20の「4.出願書類」を参照。
3. 現在、修士の学位を持っていない者で、p.18の「1.出願資格」の(6)に該当する志願者はp.20「5. 受験資格審査について」の「(1) 出願資格 (6) により出願する者」を参照。
4. 現在、修士の学位を持っていない者で、p.18の「1.出願資格」の(7)に該当する志願者はp.21「5. 受験資格審査について」の「(2) 出願資格 (7) により出願する者」を参照。

4. 出願書類

入学志願者は次の書類等を取りそろえ、文系教務課・国際開発研究科入試担当あてに提出すること。なお、出願資格(6)、(7)により出願する場合は、「5. 受験資格審査について」によること。(※)の提出書類については、電子ファイル(PDFファイルまたはMS Wordファイル)を gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp あてに送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。

- ① 進学・入学志願書* (※)
- ② 履歴書* (※)
- ③ 国際開発・協力に関連する業務に3年以上従事していることを証する資料及び実務経験に関する報告書(A4版用紙に和文3,000字または英文1,200語程度) (※)
- ④ 写真票* (ダウンロードした所定様式。上半身脱帽で正面写し、かつ3か月以内に撮影した写真データを貼ること。) (※)
- ⑤ 検定料(30,000円)の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像(詳細はp.6を参照のこと。) (※)
- ⑥ 返信用封筒 : 1通(長形3号封筒[約12cm×23.5cm]に本人の郵便受け取り用住所、郵便番号、氏名を記入し、切手[344円分]を貼付する。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券11枚を入手して同封すること。)(国際返信切手を入手できない場合は、合否通知書はメール添付により送信する。)
- ⑦ 所属長による推薦書(在職期間も明記のこと。推薦者により厳封されたもの。)
- ⑧ 本研究科教員による理由を付した承諾書(承諾教員により厳封されたもの)
- ⑨ 成績証明書(最終出身大学院発行のもの。写し(コピー)は不可。)日本語または英語以外の場合にはどちらかの言語による翻訳版を添付すること。
- ⑩ 修士学位証明書(写し(コピー)は不可。)日本語または英語以外の場合にはどちらかの言語による翻訳版を添付すること。
- ⑪ 研究計画書(A4版用紙に和文5,000字以内、または英文2,000語以内。参照文献リストは字数制限に含めない。) (※)
- ⑫ 修士学位論文の写し及びその要旨(和文:3,000字または英語1,200語程度)
修士学位論文がない場合、それに代わる研究や実務経験の成果(研究論文やレポート等)の写し及びその研究論運・レポート等の要旨(和文:3,000字または英文1,200語程度)。(公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。) (※)
- ⑬ 日本国籍を持っていない者は、パスポートの顔写真の載るページの写しを提出すること。なお、日本国内居住者は、在留カードの両面の写しも提出すること。(※)

*出願所定様式①, ②, ④は下記のウェブサイトからダウンロードし入手すること。

<https://www4.gsid.nagoya-u.ac.jp/ja/admission/application/>

その他不明な点は文系教務課・国際開発研究科入試担当へ照会すること。

5. 受験資格審査について

(1) 出願資格(6)により出願する者

あらかじめ次の書類を2021年11月12日(金)[必着]までに文系教務課・国際開発研究科入試担当に提出し、受験資格審査を受けること。(※)の提出書類については、電子ファイル(PDFファイルまたはMS Wordファイル) gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp あてに送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。

受験資格審査による結果は、概ね2週間以内に本人あてに通知する。

- ⑭ 受験資格審査願（ダウンロードした所定様式）
- ② 履歴書（ダウンロードした所定様式）（※）
- ⑮ 研究歴証明書（ダウンロードした所定様式。所属機関の長等が証明したもの）
- ⑦ 所属長による推薦書（在職期間も明記のこと。推薦者により厳封されたもの。）
- ⑯ 大学の卒業証明書及び成績証明書（写し（コピー）は不可）日本語または英語以外の場合ほどちらかの言語による翻訳版を添付すること。
- ⑰ 学術論文、著書等の写し（コピー。公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。）（※）
- ⑪ 研究計画書（A4 版用紙に和文 5,000 字以内、または英文 2,000 語以内。参照文献リストは字数制限に含めない。）（※）
- ③ 国際開発・協力に関連する業務に3年以上従事していることを証する資料及び実務経験に関する報告書（A4 版用紙に和文 3,000 字または英文 1,200 語程度）（※）
- ⑥ 返信用封筒（受験資格審査結果通知用。長形3号封筒〔約12 cm×23.5 cm〕に切手〔344 円分〕を貼付する。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券11枚を入手して同封すること。）（国際返信切手を入手できない場合は、合否通知書はメール添付により送信する。）

受験資格審査の結果、出願資格を有すると判定された者の出願書類等は、前ページ4. 出願書類の①、④～⑥、⑧、⑬とする。

(2) 出願資格(7)により出願する者

あらかじめ次の書類を2021年11月12日（金）〔必着〕までに文系教務課・国際開発研究科入試担当に提出し、受験資格審査を受けること。（※）の提出書類については、電子ファイル（PDFファイルまたはMS Word ファイル）を gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp に送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。

受験資格審査による結果は、概ね2週間以内に本人あてに通知する。

- ⑭ 受験資格審査願（ダウンロードした所定様式）
- ② 履歴書（ダウンロードした所定様式）（※）
- ⑦ 所属長による推薦書（在職期間も明記のこと。推薦者により厳封されたもの。）
- ⑨ 成績証明書（最終出身学校発行のもの。写し（コピー）は不可。）日本語または英語以外の場合ほどちらかの言語による翻訳版を添付すること。
- ⑪ 研究計画書（A4 版用紙に和文 5,000 字以内、または英文 2,000 語以内。参照文献リストは字数制限に含めない。）（※）
- ③ 国際開発・協力に関連する業務に3年以上従事していることを証する資料及び実務経験に関する報告書（A4 版用紙に和文 3,000 字または英文 1,200 語程度）（※）
- ⑲ 修士学位論文に代わる研究や実務経験の成果（研究論文及びレポート等）の写し（コピー）（公刊されている場合、公刊を証する表紙等を付すること。）（※）
- ⑮ 研究歴証明書（ダウンロードした所定様式。提出可能な者）
- ⑥ 返信用封筒（受験資格審査結果通知用。長形3号封筒〔約12 cm×23.5 cm〕に切手〔344 円分〕を貼付する。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券11枚を入手して同封すること。）

受験資格審査の結果、出願資格を有すると判定された者の出願書類等は、前ページ4. 出願書類の①、④～⑥、⑧、⑬とする。

6. 選考の方法

選考は、書類選考とする。

7. 合格者発表

- (1) 日 時 2022年2月9日(水) (電話による照会には一切応じない。)
- (2) 場 所 研究科ウェブサイト合格者の受験番号を掲載したのち、全員に可否結果通知を郵送する。

8. 入学手続

詳細については3月上旬に別途通知する。

- (1) 手続書類提出期限 2022年3月16日(水)(予定)
- (2) 入学時に要する学生納入金

- ① 入学料 282,000円
- ② 授業料 6か月分(2022年4月-2022年9月) 267,900円(年額535,800円)

(注1) 他の大学の学籍を有する者は原則として入学が許可されない。ただし、事情により許可される場合があるので、入学手続の前に文系教務課・国際開発研究科入試担当に問い合わせること。

(注2) 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改正時から新たな学生納入金が適用される。

9. 障がいのある者等の出願について

障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下によりあらかじめ文系教務課・国際開発研究科入試担当と相談すること。

- (1) 相談の時期：2021年11月12日(金)16時まで
- (2) 相談方法

以下の書類①及び②を提出すること。また、①及び②以外に適宜書類を添付してもよい。

- ①障がい等の状況及び必要とする受験上の配慮を具体的に記載したもの(A4判用紙に横書で様式は自由)
- ②障がい等に関する医師の診断書(受診日から3か月以内のもの。写しでもかまわない。)

なお、入学後の修学に関して相談の希望がある場合、出願期間終了日時までに問い合わせること。

10. その他

- (1) 出願手続後は、書類の変更及び検定料の返付はしない。提出された書類は返却しない。
- (2) 出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報、入学者選抜、合格発表、入学手続及び入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うために利用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しない。

※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、選抜内容等に変更が生じた場合は、次のウェブサイト等により周知

するので、出願前や受験前は特に注意すること。

◇国際開発研究科ウェブサイト <https://www4.gsid.nagoya-u.ac.jp/>

II. 社会人（高度専門人）特別選抜

提出物チェックリスト

(1) 出願資格(1)から(5)のうち、いずれかを満たしている者(受験資格審査を受けない者)

①	進学・入学志願書	全員	Email
②	履歴書	全員	Email
③	国際開発・協力に関連する業務に3年以上従事していることを証する資料及び実務経験に関する報告書	全員	Email
④	写真票	全員	Email
⑤	検定料(30,000円)の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像	全員	Email
⑥	返信用封筒:1通	全員	郵送
⑦	所属長による推薦書	全員	郵送
⑧	本研究科教員による承諾書	全員	郵送
⑨	成績証明書	全員	郵送
⑩	修士学位証明書	全員	郵送
⑪	研究計画書	全員	Email
⑫	修士論文の写し(コピー)及びその要旨	全員	Email
⑬	パスポートの写し及び在留カードの両面の写し	外国人	Email

ここに✓をいれる

(2) 出願資格(6)により受験資格審査を受ける者

⑭	受験資格審査願	全員	郵送
②	履歴書	全員	Email
⑮	研究歴証明書	全員	郵送
⑦	所属長による推薦書	全員	郵送
⑯	大学の卒業証明書及び成績証明書(原本)	全員	郵送
⑰	学術論文、著書等の写し	全員	Email
⑪	研究計画書	全員	Email
③	国際開発・協力に関連する業務に3年以上従事していることを証する資料及び実務経験に関する報告書	全員	Email
⑥	返信用封筒	全員	郵送

ここに✓をいれる

(3) 出願資格(7)により受験資格審査を受ける者

	⑭	受験資格審査願	全員	郵送
	②	履歴書	全員	Email
	⑦	所属長による推薦書	全員	郵送
	⑨	成績証明書 (原本)	全員	郵送
	⑪	研究計画書	全員	Email
	③	国際開発・協力に関連する業務に3年以上従事していることを証する資料及び実務経験に関する報告書	全員	Email
	⑲	修士論文に代わる研究や実務経験の成果の写し	全員	Email
	⑮	研究歴証明書	任意	郵送
	⑥	返信用封筒	全員	郵送

ここに✓をいれる

(4) 上記受験資格審査の結果、出願資格を有すると判定された者の出願書類

	①	進学・入学志願書	全員	Email
	④	写真票	全員	Email
	⑤	検定料 (30,000 円) の支払いを証明する書類のスキャンまたは写真画像	全員	Email
	⑥	返信用封筒：1通	全員	郵送
	⑧	本研究科教員による承諾書	全員	郵送
	⑬	パスポートの写し及び在留カードの両面の写し	外国人	Email

ここに✓をいれる



名古屋大学大学院国際開発研究科

Graduate School of International Development, Nagoya University

問合せ・願書提出先：

名古屋大学文系教務課

国際開発研究科入試担当（文系総合館 1 階）

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)

TEL 052-789-4957

Email gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp

<https://www4.gsid.nagoya-u.ac.jp/>